

審 議 事 項

件名・議案	提案者	資料 (頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者	根拠規定 等	
I 審議事項						
1. 提言等関係						
提案1	提言「高校国語教育の改善に向けて」について日本学術会議会則第2条第4号の「提言」として取り扱うこと	言語・文学委員会委員長	B-1(5-48)	言語・文学委員会古典文化と言語分科会において、提言をとりまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第一部査読	古典文化と言語分科会 小倉孝誠委員長、渡部泰明委員	内規3条2項
提案2	提言「日本の停滞を打破し新産業創出を促す社会基盤と研究強化～応用物理からの提言～」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	総合工学委員会委員長	B-1(49-82)	総合工学委員会未来社会と応用物理分科会において、提言をとりまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	総合工学委員会未来社会と応用物理分科会松尾由賀利委員長、為近恵美幹事	内規3条1項
提案3	提言「長寿社会における脱炭素健康住宅への道筋」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	土木工学・建築学委員会委員長、環境学委員会委員長	B-1(83-114)	環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同長寿・低炭素化分科会において、提言をとりまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同長寿・低炭素化分科会委員長 田辺新一、長寿・低炭素化分科会副委員長伊香賀俊治	内規3条1項

提案4	報告「理工学分野におけるジェンダーバランスの現状と課題」について日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	第三部長	B-2(1-41)	第三部 理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会において、報告を取りまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	第三部 理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会・加藤昌子委員長、浅見真理幹事	内規3条1項
提案5	報告「東京電力福島第一原子力発電所事故による環境汚染の調査研究の進展と課題」について日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	総合工学委員会委員長	B-2(42-94)	総合工学委員会原子力安全に関する分科会において、報告を取りまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	総合工学委員会原子力安全に関する分科会原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会委員長 森口祐一、原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会委員 篠原厚	内規3条1項
提案6	提言「原子力安全規制の課題とあるべき姿」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	総合工学委員会委員長	B-2(95-131)	総合工学委員会原子力安全に関する分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	総合工学委員会原子力安全に関する分科会福島第一原発事故調査に関する小委員会委員長 松岡猛、原子力安全に関する分科会委員 関村直人	内規3条1項
提案7	報告「道徳科において「考え、議論する」教育を推進するために」について日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	哲学委員会委員長	B-3(1-37)	哲学委員会哲学・倫理・宗教教育分科会において、報告をとりまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。 ※第一部査読	哲学・倫理・宗教教育分科会河野哲也委員長、森田美芽副委員長	内規3条2項

提案8	提言「低平地等の水災害激甚化に対応した適応策推進上の重要課題」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	土木工学・建築学委員会委員長	B-3(38-75)	土木工学・建築学委員会気候変動と国土分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	土木工学・建築学委員会気候変動と国土分科会委員長 望月常好、気候変動と国土分科会副委員長 道奥康治	内規3条1項
提案9	提言「科学的エビデンスを主体としたスポーツの在り方」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会委員長	B-3(76-117)	科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※科学と社会委員会査読	科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会委員長 渡辺美代子、副委員長 山口香	内規3条1項
提案10	回答「科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方」について日本学術会議会則第2条第5号の「回答」として取り扱うこと	科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会委員長	B-3(118-148)	科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会において、回答を取りまとめたので、関係機関等に対する回答として、これを外部に公表したいため。 ※科学と社会委員会査読	科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会委員長 渡辺美代子、副委員長 山口香	内規3条1項

II その他

	件名	資料(頁)
1.	今後の総会及び幹事会開催予定 次回幹事会は5月28日(木)13時30分開催予定	C(1)